

ブラインドサッカーに挑戦

【大田市立第三中学校】

ねらい

講演及びパラ競技体験を通して障がいやパラ競技への理解を深める。

いつ

令和2年12月10日(木)

どこで

大田市立第三中学校 会議室・体育館

だれが

生徒(全校:13名) 教職員(12名)

※講師… 村上 誠 氏

[島根オロチビート浜田 代表]

なにを

○ブラインドサッカーに関する講演

○ブラインドサッカー体験

概要

- ・講師の生き方にふれ、目標をもって様々なことに挑戦する意欲を高め、最後までやり遂げようとする大切さに気付く。
- ・ブラインドサッカーを通して、コミュニケーションの大切さとチームワークを学ぶ。
- ・パラリンピックの理念や価値を学ぶとともに、東京大会への興味関心を高める。



ブラインドサッカーに関する講演会、そして実技体験を実施しました。講師は、自分と向き合うことで絶望と不安を乗り越えてきたことについてお話され、「チャレンジ精神(自分を信じて)と個性の尊重(障がいと不得意は同じ)を大切にしてほしい。」と生徒にメッセージを送られました。ブラインドサッカー体験では、音を頼りに動くことに戸惑いを感じながらも、お互いにコミュニケーションを図りながら相手に分かりやすい伝え方を心がけました。次第に相手への指示が具体的で的確なものとなっていき、チームワークも高まっていきました。ボールをうまくコントロールできるようになると、ハイタッチをして喜びを全身で表現する場面もありました。最後に、講師から「健常者とともに日本選手権に出場することを目標にしている。」と語られ、生徒たちは講師の熱い思いや夢に突き進むパワーを身近に感じ取ることができました。夢に向かってチャレンジする姿勢、またコミュニケーションやチームワークの大切さを学ぶ機会となりました。